

「ドキッとする一言」

氏名：	なみき
SNS：	鍵アカなので会場で聞いて欲しい
所属：	SIer
分野：	エンブラ

■ テストでドキッとする一言、立場が変わると

「そのテストなぜやるの？」

このように問われると私は非常にドキリして嫌な気持ちになります。たいていの場合は以下の3つ。

- もう着手しているのに（今言うか）
- いやいや、あなた方が考えて作ったのでしょ（やる気が無くなったよ）
- 自分の答えがあるけど、わざと聞いているのかな（いやがらせか、マウントか）

何か言っても「違う」と言われるので、もう、後ろ向きの行動につながります。

相手がもう少し違った言い方をしてくれると前向きな行動になるのですが。

じゃあ、立場が違ったらどうでしょうか？

自分が担当したテスト分析・テスト設計のことを、自分の言葉で説明していますか？

1回でも経験があるときと、1回も無いとき、違いは大きくありませんか？やったことがあるという自信はあった方がいいですね。

そこで今回のWACATEです。段階を追った説明があり（ポイントを抑えていてわかりやすいです。講師の実行委員は身内ながら凄いなと思う）、自分で考えて、自分の言葉で話し、他人の考えを聞いて、また考えることが

■ WACATE 実行委員として何ができるのか？

今回のWACATE2023 夏で私がWACATE 実行委員としてできることは、主に参加者の方々の学びが最大となるように雰囲気づくりをお手伝いすることです。初参加の方が多いと想定しているので、参加者間でのコミュニケーションが多くなるように声をかけます。

■ 自己紹介

並木（なみき）です。SIerにあり、会社全体として開発のやり方を変革する部署にいます。

WACATEは、第1回から10数回参加者、その後でWACATE 実行委員になりました。